

## シラバス (授業計画)

授業科目名	開講学年	必・選	単位数	担当教員名
財務管理特論	1・2年生	選択	2単位	片山准一
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 企業の財務管理の諸問題を資本調達論の観点から歴史的・論理的に論ずる。 講義全体を通じて、唯物弁証法的論理思考の構築を到達目標とする。				
<b>授業の概要</b> 財務管理の諸問題を資本調達論の観点から、商法（会社法）と関連付けて論じる。 財務管理を歴史的・論理的且つ、具体的な事例を通して分析・論証する。				
<b>授業計画</b> 第1回 はじめに 第2回 資本概念と資本の循環・回転について 第3回 資本・資本家概念について 第4回 企業形態の展開過程について 第5回 株式会社について 第6回 株価形成の理論について 第7回 株式会社の設立過程について 第8回 株式一株主権について 第9回 自己（内部）金融について 第10回 優先株式について① 第11回 優先株式について② 第12回 無額面株式について 第13回 自己株式について① 第14回 自己株式について② 第15回 財務管理特論の総括 第16回 レポート作成				
<b>履修上の留意点、準備学習等（事前・事後学習）</b> 事前：最低限ネット検索で良いので、下調べをしておくこと。（120分） 授業中、基本的な質問を行うので、回答できるように準備しておくこと。 事後：講義内容を、文献等で確認・復習しておくこと。（120分）				
<b>テキスト</b> 使用しない。適宜、資料を配布する。				
<b>参考書・参考文献・参考資料等</b> 馬場克三著『株式会社金融論』（森山書店） 講義の進捗度に沿って適宜、紹介する。				
<b>成績評価の方法・基準</b> 授業中の質疑・応答、報告、レポート等によって総合評価する。				